TRUST BANK

# 地域事業者によるソーシャルビジネス形成
# サポートノウハウ ～インパクト選考・審査編～

2025/3/24　Ver.1

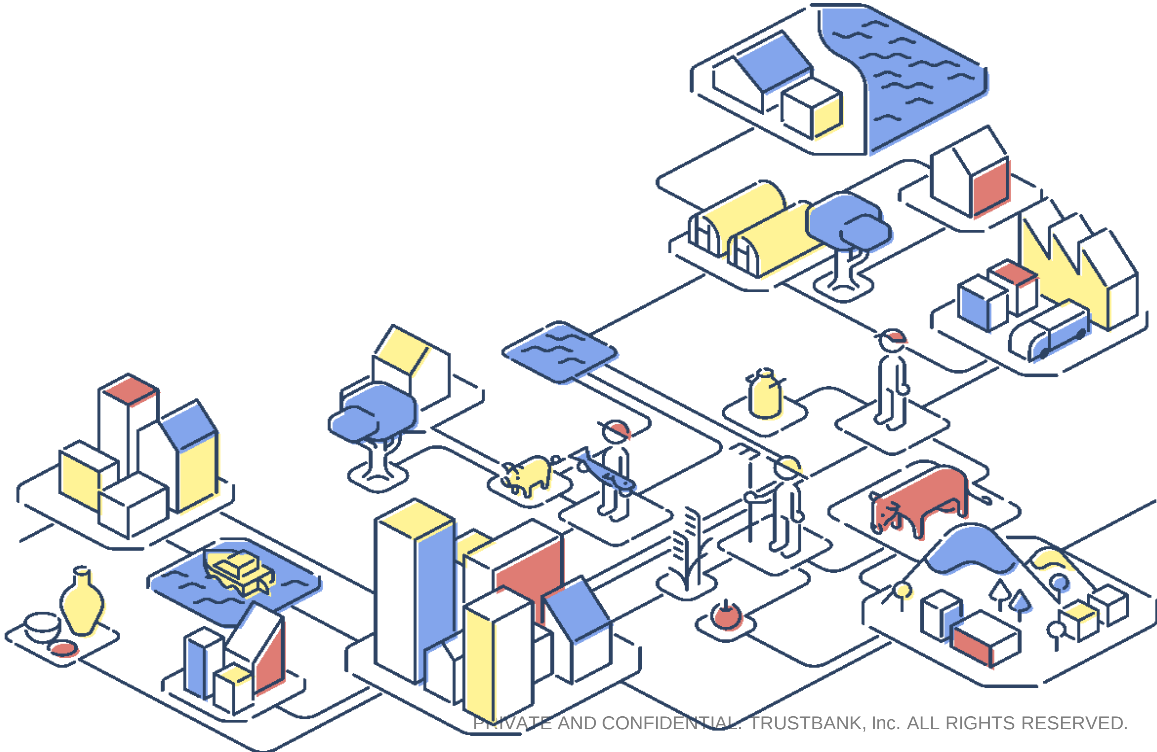
株式会社トラストバンク
休眠預金活用／ソーシャルイノベーションデザイン室

舞い上がれ
社会を変える
みんなの力
休眠預金を活用した事業です

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

# 目次

01.　はじめに
02.　インパクト選考／審査
①定義
②課題
③手順＆ポイント
03.　おわりに



PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

**地域事業者のソーシャルビジネス形成へ伴走を始めて、４年。**

**合計14事業者へ総額 約1億2千万円の資金助成と事業伴走支援を提供**

地域の魅力発信や課題解決等、持続可能な地域づくりへ向け、弊社は2012年の創業以来、
ふるさと納税総合サイト“ふるさとチョイス” を通じて、ふるさと納税制度の担い手である自治体、
地域事業者の皆さんに伴走してきました。

この伴走を続けるなかで「生業として地域産品を提供するだけでなく、障がい者福祉や子ども支援、
観光等の地域課題解決にアプローチしたい」という地域事象者の皆さんからの声が届きました。
この声に応えて、私たちは “ 地域事業者の皆さんが、自身の生業のなかで地域課題解決に
チャレンジするソーシャルビジネス形成 ” への資金助成と事業伴走支援の取組を2021年からスタートしました。

この取組を“ふるさとチョイス” の売上の一部から拠出してスタートし、
2022年9月からは一般財団法人 日本民間公益活動連携機構（JANPIA）が運営する助成金制度を活用。
2025年3月現在、合計14事業者へ総額 約1億2千万円の資金助成と事業伴走支援を届けています。

**新型コロナウイルスの被害で**
弊社発・初 地域事業者のソーシャルビジネス形成の
伴走事例 “Power of Choice project 2022” 特設ページ
https://www.furusato-tax.jp/contents/power-of-choice

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

## サポートノウハウ公開で見えてきた、
## 地域事業者のソーシャルビジネス形成へ伴走する仲間たちのお困りごと

2024年5月、弊社がこれまで取り組んできた、
地域事業者のソーシャルビジネス形成に向けた資金助成と事業伴走支援のサポートノウハウを公開*。
公開後、サポートを求める地域事業者やその支援者、自治体の皆さんから多数の協働のお誘いを頂きました。

地域事業者×ソーシャルビジネス形成へのニーズの高まりを体感するとともに、
たくさんの意見や質問を頂戴しました。
特に多かった質問は
「どうやって地域課題解決と収益性を両立できる支援先を選んでいるの？」
「なんで、こんなにたくさん応募が来るの？」
「選んで伴走した後、インパクトや収益性を出せた支援先の特徴は？」
など、地域事業者の支援者の皆さんから頂いた、
インパクトや収益性の創出を含めた選考／審査に関わるものでした。

TRUST BANK

News Room

お知らせ

2024.05.08

地域事業者のソーシャルビジネス形成におけるサポートノウハウ公開のお知らせ

国内最大級のふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を企画・運営する株式会社トラストバンク（本社：東京都品川区、代表取締役：川村憲一、以下「トラストバンク」）は本日5月8日（水）、一般財団法人日本民間公益活動連携機構（所在地：東京都千代田区、理事長：二宮雅也、英文名：Japan Network for Public Interest Activities、略称：JANPIA）から休眠預金等活用団体としての採択を受け、2022年10月より推進している「地域特産品及びサービス開発を通じた地域事業者によるソーシャルビジネス形成の支援事業（休眠預金活用事業）」の１年目の総括として、サポートノウハウをまとめた「地域事業者によるソーシャルビジネス形成 5 STEP」を公表しましたのでお知らせします。

・「地域事業者によるソーシャルビジネス形成 5 STEP」（PDF）



本書は、地域課題解決と自社の収益活動を両立する「ソーシャルビジネス」に取り組みたいと考えている地域事業者へのサポートを検討されている専門機関に向けたもので、弊社に貯まりつつあるノウハウを公開することにより、地域事業者支援の輪が広がることを趣旨としています。

今後もトラストバンクは、ビジョンである「自立した持続可能な地域をつくる」ことを目指し、本事業を通じて、地域の事業者（中小企業等）が持つポテンシャルを最大化する地域での“ヒト”・“モノ”・“コト”づくりのエコシステムのモデルを確立し、地域課題解決と地域経済活性化による地域社会の持続可能性の向上に貢献してまいります。

*：地域事業者のソーシャルビジネス形成におけるサポートノウハウ公開のお知らせ（2024年5月8日）
https://www.trustbank.co.jp/newsroom/news/news240508/

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

## 仲間たちのお困りごとに応える
## “インパクトに繋がる選考／審査ノウハウ”をお届けします

今回、頂いたご要望にお応えし、
“地域事業者によるソーシャルビジネス形成支援～インパクト選考・審査編～ ”をお届けします！
地域事業者×ソーシャルビジネス形成へ伴走する仲間の皆さま、資金助成と事業伴走支援の実績を
踏まえたインパクトに繋がる選考／審査に関する弊社ノウハウを是非ご活用ください。

**【本書の対象】**
**地域で産品の生産や加工を営む事業者がチャレンジするソーシャルビジネスへ資金を届けたいが、**
**どのように支援先を選べばいいかわからない伴走支援者の皆さん**
例）自治体や助成財団、ベンチャーキャピタルのご担当者の皆さん、
　　企業財団や企業版ふるさと納税の企業ご担当者の皆さん

弊社の地域事業者×ソーシャルビジネス形成の伴走事例
ローランズファーム特設Webページ
https://farm.lorans.jp/

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

地域事業者×ソーシャルビジネス形成へのニーズ、昨今のゼブラムーブメントへの高まりから、
地域事業者がソーシャルビジネスに取り組み、地域の課題解決を図り、
社会的＆経済的インパクトをもたらす組織へ変容することを弊社で“シマバカ／縞馬化”と名付けました。

| | |
|---|---|
| **シマバカ／縞馬化の定義** | **既存の企業等の組織が、事業を通じて地域課題解決を図り、社会的インパクトを創出しながら、経済的インパクトを確保する“ゼブラ企業”へ変容すること**を指す、弊社発の造語 |
| ゼブラ企業の定義 | 事業を通じて社会※の解決を図り、<br>社会的インパクト（社会に対するポジティブな変化）を創出しながら、収益を確保する企業 |

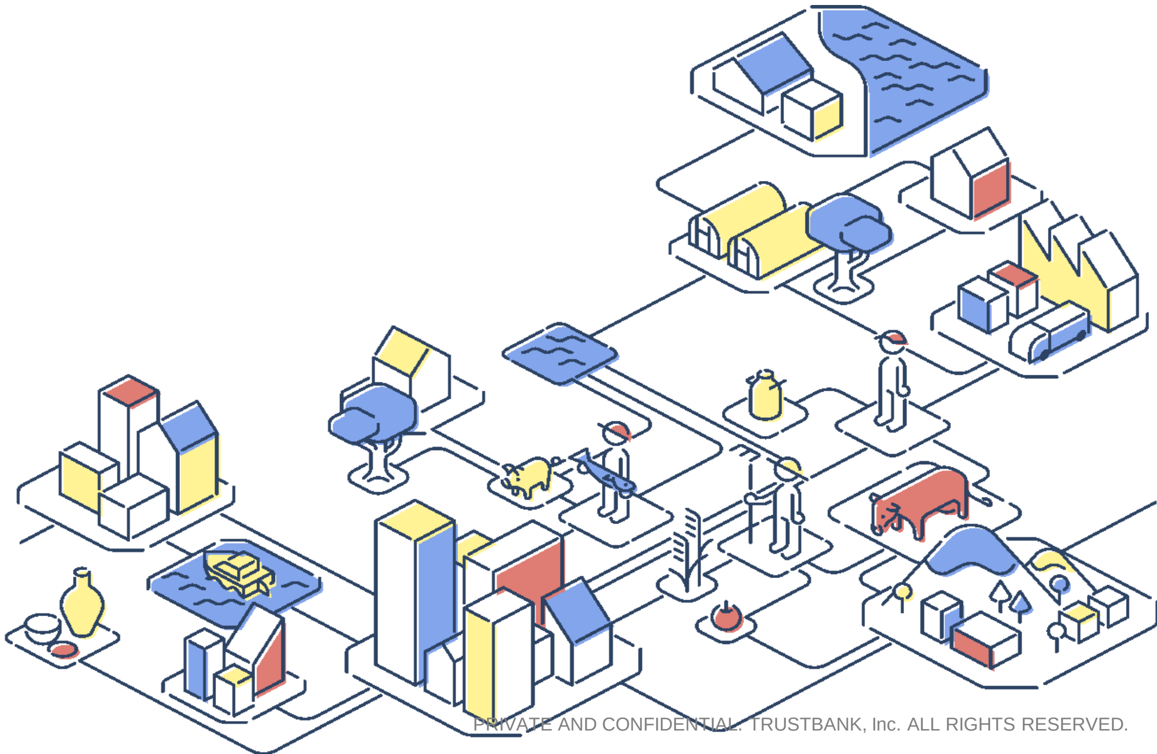
※社会を地域へ変更すると、ローカルゼブラ企業の定義*となり、ゼブラ企業が取り組む事業がソーシャルビジネス

*： 2024年3月 中小企業庁「地域課題解決事業推進に向けた基本指針」（ローカルゼブラ指針）で、利益追求でなく協働での社会課題解決/変革を進めるローカルゼブラ企業の定義化がなされた

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

# 目次

01.　はじめに
02.　インパクト選考／審査
①　定義
②　課題
③　手順＆ポイント
03.　おわりに



PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

インパクトは、**ポジティブとネガティブに関わらず、社会的／環境的な変化を表す言葉**です。
資金提供者や伴走支援者は、**支援先に対して、ポジネガを含めて求めるインパクト等の支援条件を**
**定性・定量で明確化**し、最も適切な支援先を決定します。

| | |
|---|---|
| インパクトの定義 | **短期、長期を含め、当該事業や活動の結果として生じた社会的／環境的な変化、便益、成果*** |
| インパクト選考／審査の定義 | 企業や財団、インパクトファンド等の組織が、**助成や融資、出資等をする支援先に対して、求めるインパクトや支援金額等の支援条件を明確にし、最も適切な支援先を評価、特定、交渉する**こと |

*出展：内閣府 "社会的インパクト評価の推進に向けて―社会的課題解決に向けた社会的インパクト評価の基本的概念と今後の対応策について"（2016年3月）

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

シマバカをサポートする、地域事業者の支援者や自治体の皆さんから頂いた声を元に抽出した、
インパクト選考／審査における３つの課題。本書は、この課題の解決を目指し、作成しています。

## インパクト選考／審査の課題

| | | |
|---|---|---|
| 1 | **選考／審査基準** | 求めるインパクトの特定やその手段（IMM*）の難易度が高く、<br>何を基準に、評価、選定をすればいいか、わからない |
| 2 | **ソーシャルへの通訳** | ビジネスとソーシャル（社会課題解決）事業で前提や常識、求められる知識が異なり、<br>支援先との対話に通訳が必要 |
| 3 | **リスクヘッジ** | 意図せぬ支援先でのトラブル（事業進捗の悪化、事務処理の遅延）やSNS炎上について、<br>リスクが特定しづらく、事前の対応方法がわからない |

* IMM：社会的・環境的インパクトを管理し高めていくために行われる「インパクト測定・マネジメント」（Impact Measurement & Management）のこと。別称、社会的インパクト評価

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

選考／審査を４ステップで実施します。特に重要になるのがステップ１“選考／審査基準づくり”。
弊社の助成及び伴走実績からインパクトへ実際に繋がった選考／審査基準づくりのメソッドをご提供します。

## インパクト選考／審査の手順

| STEP | STEP TITLE |
|---|---|
| STEP 1 | **選考／審査基準づくり** |
| STEP 2 | 審査員選定 |
| STEP 3 | 公募／母集団形成 |
| STEP 4 | 選考／審査の実行 |

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

STEP 1

選考／審査基準づくり

８つの一般的なインパクト選考／審査の基準。

自組織が出したいインパクト*へ向け、これらを組み合わせて、選考／審査基準を作成します。

## 一般的なインパクト選考／審査基準

| | | | |
|---|---|---|---|
| 社会・地域的意義<br>（社会課題解決性） | 実行可能性 | 持続性<br>（収益性,連携性） | 対話性 |
| 独自性 | 先駆性・革新性 | 波及効果・発展可能性 | ガバナンス・<br>コンプライアンス<br>（規程類等の確認） |

*：組織で出すべきインパクトの設計が難しい場合、弊社までお問い合わせください

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

STEP 1

## 選考／審査基準づくり

選考／審査基準の作成には２つの方法があります。おススメの方法は、**方法１“募集要項からつくる”で基準を作成し、方法２“組織Valueからつくる”で作成した基準が自組織に適しているかを確認する形**です。

### 方法１｜募集要項からつくる
（求めるインパクト）

5.　選定基準等

1）実行団体は、以下の選定基準に基づき選定を行います。

| | |
|---|---|
| ガバナンス・コンプライアンス | 事業計画書に示す事業を適確かつ公正に実施できるガバナンス・コンプライアンス体制等を備えているか |
| 社会・地域への貢献性（事業の妥当性） | 地域課題の問題構造の把握が十分に行われており、地域の価値創造や仕組みづくり、地域の課題解決に寄与することが期待できるか、また資金分配団体が設定した課題に対して妥当であるか |
| 実行可能性 | 業務実施体制や計画、予算が適切か |
| 継続性 | 助成終了後の計画（支援期間、出口戦略や工程等）が具体的かつ現実的か |
| 波及効果 | 事業から得られた学びが組織や地域、分野を超えて社会課題の解決につながることが期待できるか |
| 連携と対話 | 多様な関係者との協働、事業の準備段階から終了後までの体系的な対話が想定されているか |

*1

- 募集要項には、組織理念から抽出させた、支援先に求めるインパクトを記載
- 募集要項に記載した求めるインパクトから、前ページの基準で合致するものを選択し、補足を追加
- 左記、弊社例

### 方法２｜組織Valueからつくる

*2

- 組織のバリュー（行動指針，判断基準）より、前ページの基準で合致するものを選択し、補足を追加
- 以下、弊社例

| | |
|---|---|
| Try try try | → 波及効果 |
| Respect each other | → 対話性 |
| Unique values | → 独自性 |
| Strong commitment | → 実行可能性 |
| Think deeply | → 社会・地域的意義, 持続性 |

*[1] 出展：トラストバンク“地域事業者 公募要領｜地域特産品及びサービス開発を通じた、地域事業者によるソーシャルビジネス形成の支援事業”（2023年1月）
https://www.trustbank.co.jp/wp-content/uploads/2023/01/2023-01-06_11-13-44_018520.pdf

*[2] 出展：トラストバンク コーポレートサイト“Our Service 事業内容”（2025年3月）

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

STEP 1

選考／審査基準づくり

**弊社の助成及び伴走実績から抽出した、インパクト創出及びリスクヘッジへ繋がった選考／審査基準の２ポイント。**

本書のハイライトとして、ご確認ください。

## 創出インパクトに差が出る基準のポイント

### 1 インパクト創出と持続性の肝は“具体的な１人”をイメージできるか

- **具体的な1人（N=1）をイメージできる**
  **≒事業の解像度が高く、事業推進が進み、**
  **ピボットも可能で、成功確率 高**
- 具体的な１人（N=1）は、インパクトの選考基準“社会課題解決性”だと課題解決の**受益者**、収益性の選考基準“持続性”だと市場の**顧客**を指し、**この受益者と顧客を具体（N=1）化する**
- 受益者と顧客が同一(受益者負担)の場合、持続性となる収益性を確保しにくい傾向あり
- **審査員や事務局の各審査基準に“明確な１人がイメージできるか”を盛り込む**

### 2 リスクヘッジは実行可能性と規程類で確認

- 事業進捗の悪化、事務処理の遅延 等、支援先でのトラブルが弊社の取組にて発生
- この**リスクヘッジは審査基準の“実行可能性”と“規程類等の確認”で担保する**
- **選考書面上で判断できない組織の実態を把握するため、審査基準“実行可能性”の体制に、「経営者と事業責任者が別か」「事業責任者に事業を完遂するスキル及び工数的余裕があるか」「受益者と対応する支援現場の担当者と市場開拓の担当者、経理の担当者は別か」を盛り込み、可能なら、採択前に現地訪問やオンライン面談を事務局が実施**
- 審査基準“規程類等の確認”に「組織内での役割分担が規定類で明確化されているか」を盛り込む

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

STEP 2

## 審査員選定

**応募数や採択数に応じて審査員数の目安があり、審査員の人選にも基準が存在します。**

**インパクトを取り扱う上での利益相反関係に注意**しながら、審査員を選定しましょう。

### 人数

- 審査員1人が応募内容を審査できる組織上限数 目安は10組織程度
- 採択組織数に対して、審査員数を決定
  ※複数目線からの審査が必要なため、審査員は最小3人
- 最適な応募倍率（的を得た公募内容）は採択数に対して約2～3倍となる場合が多
- 全員が対等な審査員であると、審査議論が平行線を辿る可能性があるため、審査委員長1人を決めると合議が図りやすい

| 採択組織数 | 審査員数 |
|---|---|
| 1～5組織（応募数5～15組織） | 3人 |
| 6～10組織（応募数15～30組織） | 5人 |
| 11組織～ | （稀な例のため要検討） |

### 人選基準

- 募集意図への理解、自組織の理念・想いに共感してくれること
- 募集分野の第一人者であること（審査されて応募組織が嬉しいこと）

＋審査員の実績があること

### 利益相反関係

- インパクトは公の社会的価値であるため、事務局は審査マネジメントを主な役割とし、審査には関与しない
- また、審査員と応募先組織が利益相反関係にあると、利益供与での炎上等のレピュテーションリスクがあるため、審査段階で利益相反関係にある応募組織がないか審査員へ確認し、関係ありの場合、その応募組織の選考に該当審査員を除外して選考

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

STEP 3

公募／母集団形成

インパクト創出に向けた適切な選択をする上で、公募といえども、一定の応募数を集めることが求められます。
弊社で応募に繋がった公募／母集団形成の３形式をご参考ください。*

## 形式

### 過去実績

1

過去の支援先や事業連携先へ
応募を呼びかけ

### 組織仲介

2

想定支援先と
距離が近い＆接点が多い
組織と連携し、
応募を呼びかけ

### ２段階応募

3

書類提出前、事業概要等だけ
記載の簡易応募（エントリー）
を設けることで
応募のハードルを下げ、
本応募につなげる

*：自組織Webサイトでの募集要項等を記載した公募開始のお知らせ、公募開始のプレスリリース配信などは、情報発信の基本事項としてご対応をお忘れなく！

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

STEP 4

選考／審査の実行

ここまでの３ステップを完遂すると、残すは選考／審査を実行するのみです。
弊社の実績を元に抽出した３ポイントをご覧いただき、選考／審査の総仕上げに取り掛かりましょう。

## 選考／審査の実行３ポイント

POINT 1
得点化

POINT 2
マネジメント

POINT 3
事後調整

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

STEP 4

# 選考／審査の実行

## 選考／審査の実行３ポイント

POINT

1

### 得点化

- 審査／選考基準に得点を設けて定量的な判断基準を作成
- 得点（定量）は飽くまで目安。言語化が難しい印象も加味し、3段階程度で総合的に判定
  ※ 右図□部分

**休眠預金活用事業_審査シート**

審査員 様（●団体）

5段階評価：4点（とても優れている）／3点（優れている）／2点（ふつう）／1点（不適切）／0点（不明）

A（助成したい）
B（予算があれば助成したい）
C（助成しない／助成すべきでない／助成の必要がない）

| ID | 団体名 | 設立年月日 | 外形チェック時備考 | 申請書類<br>格納先URL | ガバナンス・コンプライアンス<br>【確認書類】<br>・団体情報<br>・事業計画書<br>・ガバコン現況確認書<br>・事業報告書<br>評価 | 社会・地域への貢献性<br>（事業の妥当性）<br>【確認書類】<br>・事業計画書<br>評価 | 実行可能性<br>【確認書類】<br>・事業計画書<br>・資金計画書<br>・決算報告書類<br>評価 | 継続性<br>【確認書類】<br>・事業計画書<br>評価 | 波及効果<br>【確認書類】<br>・事業計画書<br>評価 | 連携と対話<br>【確認書類】<br>・事業計画書<br>評価 | 合計点数 | 総合判定 | コメント<br>※コメント欄は任意記入<br>※審査会での議論ポイントや審査理由等、必要に応じてご記入ください |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 2 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 3 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 4 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 5 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 6 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 7 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 8 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 9 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 10 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 11 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 12 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 13 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 14 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 15 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 16 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 17 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 18 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 19 | | | | | | | | | | | 0 | | |
| 20 | | | | | | | | | | | 0 | | |

* 出展：トラストバンク“地域事業者 2023年1月公募における審査員 審査シート“

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

STEP 4

選考／審査の実行

## 選考／審査の実行３ポイント

POINT 2

### マネジメント

- 絞り込みの内容と目安
  0）事務局による外形チェック：審査数の確定
  1）1次 書類審査：支援想定数の2倍
  2）2次（最終）プレゼン審査：支援想定数
- **審査員と審査前に打合せし、審査の工程及び基準の認識を擦り合わせ**
  ※審査員は多忙の方が多いため、日程調整は
  審査日の3ヵ月前を目安に調整
- **得点を元に候補先を絞り込み、審査員の合議を審査員長がとりまとめ、支援先を決定**
- **金額や事業内容の変更等の採択条件を審査員へ確認**

休眠預金活用事業_審査_合議シート

| | | | | | | | | | | | | 審査委員ごとの点数 | | | | | | 判定 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平均点順位 | 審査結果 | ID | 団体名 | 担当者名 | TEL | メールアドレス | 申請書類格納先URL | 助成金額合計 ※500万円～上限2,000万円/事業 | 自己資金・民間資金 | 総事業費 | 補助率 | ●●様 | ●●様 | ●●様 | ●●様 | 平均点 | 合計点 | ●●様判定 | ●●様判定 | ●●様判定 | ●●様判定 |
| 1 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | #DIV/0! | | | | | #DIV/0! | 0 | | | | |

* 出展：トラストバンク“地域事業者 2023年1月公募における審査員 合議シート“

STEP 4

選考／審査の実行

## 選考／審査の実行３ポイント

POINT

3

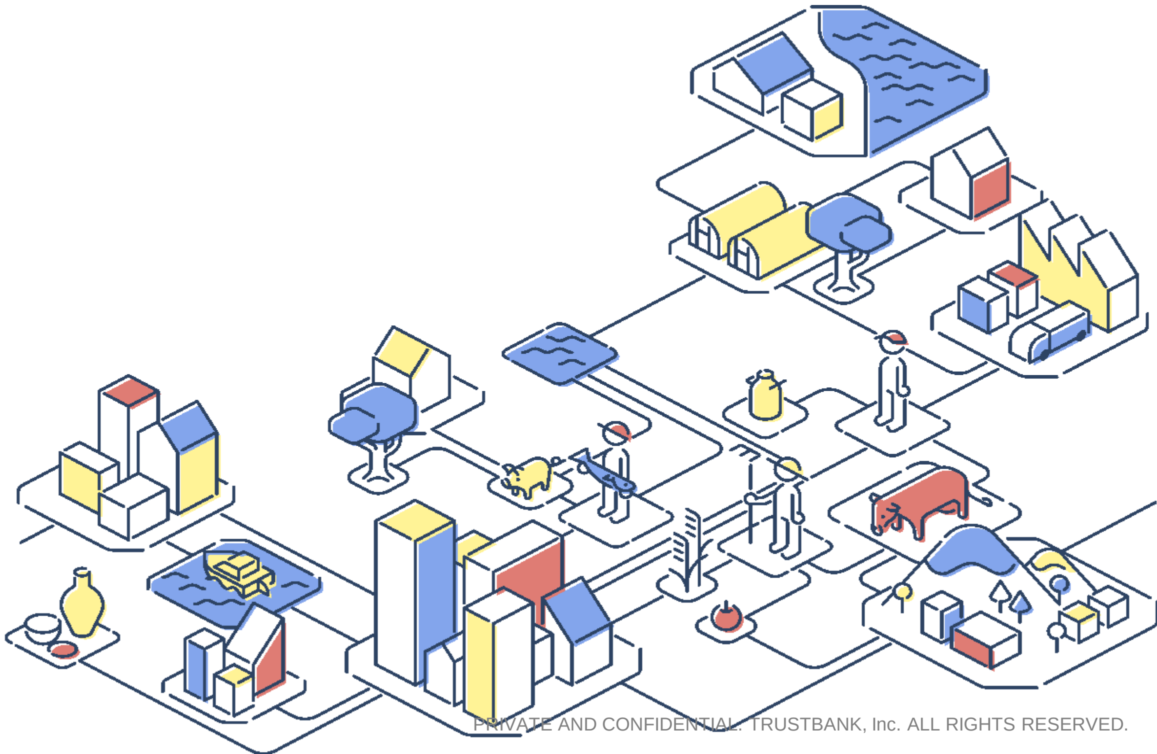
**事後調整**

- 採択組織と審査員から受け取った金額や事業内容の変更等の採択条件を個別調整
  ✓ 支援希望額からの減額（支援予算枠に収まらなかった場合や使途不明金があった場合）
  ✓ 事業内容に対する懸念点の解消
- 事務処理やガバナンス・コンプライアンス等に不安がある場合、担当者と採択前に面談し、事務の処理方法 及び 規程類の整備についての対応スケジュールをfixさせる

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

# 目次

01.　はじめに
02.　インパクト選考／審査
　① 定義
　② 課題
　③ 手順＆ポイント
03.　おわりに



PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

最後までご覧いただき、感謝申し上げます。
私たちがお伺いした「地域事業者のシマバカへ資金助成と事業伴走支援をしてみたいけど、
どのように支援先を選べばいいか、わからない」という方々に、少しでも参考になりましたら幸いです。

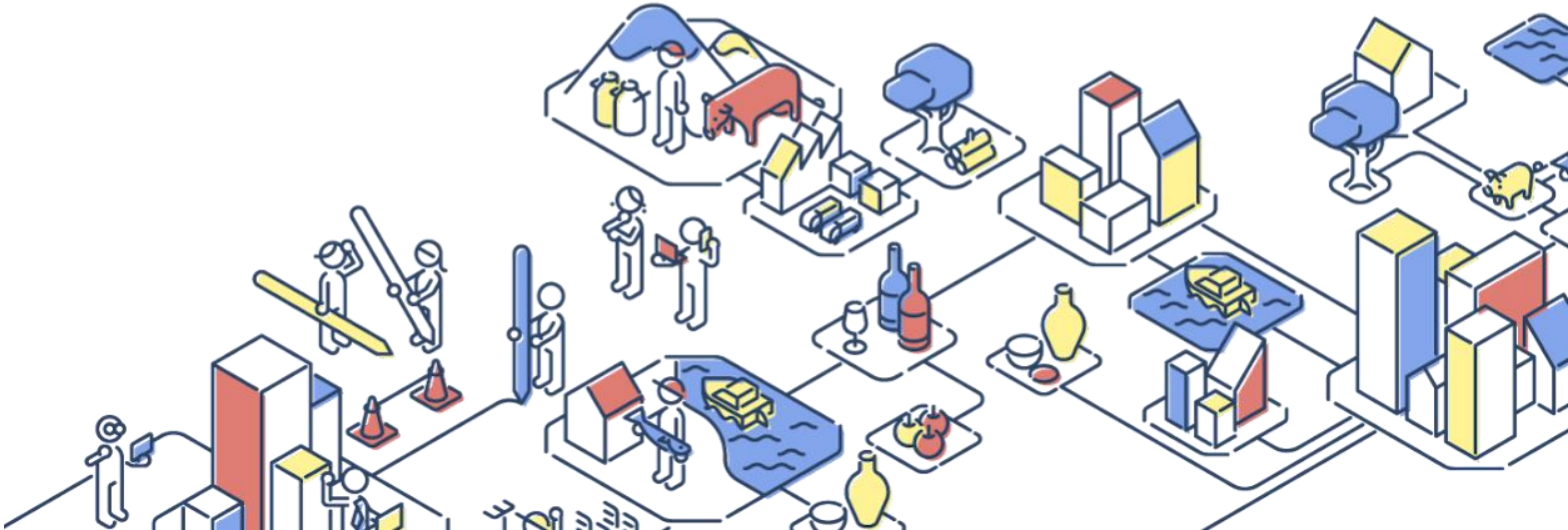
今後も事業進捗にあわせて、このようなノウハウを紹介していく予定で、私たちのノウハウ紹介によって、
地域事象者の“シマバカ”についての支援コミュニティが拡がると大変うれしい限りです。
“こだわりを持って生業で暮らす地域事業者が、自分たちの生業を通じて、地域の誰かに貢献する”ことが
当たり前の社会になることへ向け、私たちトラストバンクは励み続けます。

最後に、本書をご覧になった感想や質問、ノウハウを実践してみたことで得られたフィードバックを
頂ける方がいらっしゃいましたら、下記のお問い合わせ先まで、お気軽に連絡を頂けますと幸いです。
地域事象者の“シマバカ”伴走仲間の皆さんからの連絡を心待ちにしております！
（協働のお誘いも引き続きお待ちしております！）

## 本書に関するお問い合わせ先

株式会社トラストバンク
休眠預金活用／ソーシャルイノベーションデザイン室（担当：高橋有希子　元岡）
Tel：050-1780-2063
E-mail：kyumin@trustbank.co.jp

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

TRUST BANK

PRIVATE AND CONFIDENTIAL. TRUSTBANK, Inc.
ALL RIGHTS RESERVED.